

科目ナンバリング		U-LET26 26955 LJ36									
授業科目名 <英訳>		西洋史学(講読) European History (Seminars)				担当者所属・ 職名・氏名		人文科学研究所 助教 徳永 悠			
配当 学年	2回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2019・ 後期	曜時限	水1	授業 形態	講読	使用 言語	日本語
題目		英書講読									
【授業の概要・目的】											
<p>今日のアメリカ合衆国社会を深く理解するうえで、ラテンアメリカに出自を持つ住民、いわゆるラティーノの歴史を学ぶことは不可欠な要素である。大統領選挙や連邦議会選挙においても、ラテンアメリカから来る人々に対する移民政策は中心議題の一つである。ラティーノの人口は2017年の推定値で、総人口の18.1%、西海岸のカリフォルニア州では州人口の39.1%を占め、アメリカ経済と文化に大きく貢献している。一方で、彼らに対する偏見や差別、格差も根強い。この授業では、Juan Gonzalez, Harvest of Empire: A History of Latinos in America, revised edition (2011)を読む。16世紀から今日に至るまでのアメリカとラテンアメリカの関係、そして、プエルトリコやメキシコ、キューバなど様々な地域や国からの移民を含むラティーノの歴史に関する英語文献を読み解きながら、国境を越えて人が移動する理由、移民の生活や権利、移民に対する差別、移民に関する政策など現代においても重要なテーマについて英語で理解する力を伸ばすことを目的とする。</p>											
【到達目標】											
1) 在米ラティーノの歴史の理解に必要な英語読解力を習得する、2) 現代の移民の理解に必要な英語読解力を習得する、3) そのうえで、移民に関する議論について歴史的に考える力を養う。											
【授業計画と内容】											
<p>第1回：授業概要説明 / なぜラティーノについて学ぶのか 第2～4回：GonzalezのChapter 1, 2, 3 (計76ページ)を読み、16世紀から20世紀までのアメリカとラテンアメリカの歴史的な関係について概観する。 第5～9回：GonzalezのChapter 4, 5, 6, 7, 8, 9 (計83ページ)を読み、20世紀を中心にプエルトリコ、メキシコ、キューバ、ドミニカ共和国、コロンビア、そして中央アメリカ諸国からアメリカに移り住んだ人々の歴史について理解を深める。 第10～14回：GonzalezのChapter 10, 11, 12, 13, 14 (計139ページ)を読み、今日のアメリカ社会におけるラティーノの状況について考える。 第15回：授業まとめ</p> <p>毎週、授業までに該当範囲のテキスト(毎回平均20ページ程度)を読んでおく。毎週の該当範囲のうち、最も印象に残った段落を一つ選んで翻訳し、その段落を選んだ理由を書き添えた「翻訳レポート」(A4・1枚)を授業開始時に提出する。授業中は15人程度の受講者に、自分が翻訳した段落について発表してもらう。</p>											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
<p>翻訳レポート：78点(13回×6点) 期末レポート：22点(1回×22点)</p>											
----- 西洋史学(講読)(2)へ続く -----											

西洋史学(講読)(2)

到達目標の達成度に基づき評価する。担当教員への事前の連絡なしに遅刻また欠席し、翻訳レポートの提出が遅れた場合は減点対象とする。期末レポートについては学期中に説明する。

[教科書]

Juan Gonzalez 『Harvest of Empire: A History of Latinos in America, revised edition』 (Penguin Books, 2011)

該当範囲のテキストは担当教員が準備して授業中に配布する。

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

毎週、授業までに事前に伝えた該当範囲のテキスト(毎回平均20ページ程度)を読んでおく。毎週の該当範囲のうち、最も印象に残った段落を一つ選んで翻訳し、その段落を選んだ理由を書き添えた「翻訳レポート」(A4・1枚)を準備する。

(その他(オフィスアワー等))

担当教員の連絡先: tokunaga@zinbun.kyoto-u.ac.jp

担当教員の研究室: 人文科学研究所 4階 4 2 2号室

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。